

「笑迎」進路通信



佐世保市立江迎中学校
平成29年9月12日発行
進路指導部 辻森嘉代子

生徒の声を紹介します

夏休みの間に各高校のオープンスクールが開催されました。今回は「参加した感想」を紹介します。高校によって雰囲気が違うと感じ、自分がこの学校に入学した後、どのような学習をするのかが分かって、大変有意義だったようです。三者面談での話し合いにも大いに役立つものになったようです。

Aさん（私立1校、公立2校に参加）

「先輩や先生方の丁寧な対応や、学校の設備など心を惹かれるところがあったので入学したいと思った。」

「先輩方が優しく教えてくれて、体験もためになった。」

「6月にあった学校説明会を聞いて自分にぴったりだと思っていたので今回、実際行ってみた。先生や先輩方が笑顔で迎えてくれて、授業も分かりやすいと思った。」



Bさん（私立1校、公立3校に参加）

「それぞれの科を体験して、具体的な内容が分かりました。国際コミュニケーション学科ではどのような設備があるのか知ることができました。また、来年度、新設される会計ビジネス科にも興味を持ちました。」

「この学校では学習と部活動の両立が難しそうだと感じました。しかし、もし、進学を目指すとするれば、とても良い学校だと思いました。」

「この学校は勉強と部活動を両立させることに力を入れているように感じました。進学、就職ともどちらもできるそうなので、高校に入ってから進路を考えやすいと思いました。」

「2年生から自分で選択した科目で勉強できるそうです。1年生の間に自分の将来について考えられるのでとてもいいなと思いました。部活動や学校の雰囲気も今まで行った中で一番、自分に合っていると思いました。」

Cさん（私立3校、公立3校に参加）

「この学校は私立大学への進学が多いということでした。私は国公立大を目指しているの、この学校ではないな…と分かりました。」

「この学校は長期留学の制度がとても充実していて、英語に関する職に就くなら、将来のためになると感じました。」

「この学校は奨学金の制度が充実しており、特進クラスなら国公立大学もねえると分かりました。奨学生に適用されたら、公立高校とあまり金額の差もないので、受験を視野に入れたいと思いました。」

「この学校で私が魅力的だと感じたのは会計ビジネス科です。このオープンスクールに参加するまでは全然、考えていなかったけれど、ここに入ればレベルの高い勉強ができるし、資格も上のレベルが取得できると分かったので、受験を視野に入れていこうと思います。」

「少し覚悟はしていたけれど、家庭に帰っても課題が多くて息がつけないのかな…と感じました。進学校へ行ったとしたら、ついて行けないかも…と心配になりました。」

「この学校は佐世保の進学校より、先生と生徒の距離が近いなと思いました。しかし在校生がおっしゃっていたとおり課題がどこの学校より多いということで、少し不安です。」

